

事業番号	04 07 24	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	家庭的養護推進基盤強化事業			担当課	部局	県民文化部	
総合5か年計画	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現	課・室	こども・家庭課		
		3	子育て支援体制の充実	E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	H27 ~		

1 事業の概要

目指す姿	子育て支援のセーフティネットに位置づけられる社会的養護において、利用する子ども等にとってより良い支援が提供されるよう、県の家庭的養護推進計画が円滑に実施される姿を目指す。													
現状(予算編成時)	施設では、施設の小規模化・地域分散化を進める必要がある中、職員の担い手の確保が課題となっている。また、当県においては里親等に委託される児童の割合が低く(H25年度末 約1割)、これを計画において3割に引き上げていく必要があり、受け皿となる登録里親(H25年度末 162世帯)を大幅に増やしていく必要がある。これらはいずれも推進のための重要な基盤となるものである。													
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 児童福祉法2条、27条1項3号 「児童養護施設等の小規模化及び家庭的養護の推進について」(厚生労働省)					県民との協働による実施: 今後実施予定							
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)													
	説明会等の視聴時のアンケート(評価の割合) ①+②の割合 平均60% 5段階 ①とても関心が深まった、②関心が深まった、③どちらでもない、④あまり関心が深まらなかった、⑤関心が深まらなかった													
	② 事業内容 (単位:千円)													
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)							
	社会的養護への理解促進、担い手確保	委託	説明会等で幅広く使える施設・里親に関する理解促進、担い手確保を目的とするVTRの作成			2,808								
			合計	0	0	2,808								
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標	
		当初予算					2,808			目標	成果	達成状況		
		補正予算								視聴者の関心の深まり	60%			
		合計(A)					2,808							
	Aの財源	一般財源					0							
		県債												
		国庫支出金					2,808							
		その他					0							
	決算額(B)													
概算人件費	職員数(人)					0.05								
	概算人件費(C)					413								
	概算事業費(B(A)+C)					3,221								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)								
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善														
要求からの主な変更点	国の地域少子化対策強化交付金を活用した事業の追加計上													